

Weekly Accounting Review

2010年11月17日 (No.079)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 監査／「平成22年度上半期における品質管理レビューの概要」の公表について

【先週の特別損益等IR】

- コムシスホールディングス株式会社：ソフトウェア評価損の計上
- サッポロホールディングス株式会社：固定資産譲渡益の計上

【先週の会計監査人交代等IR】

※先週の会計監査人交代等IRは1件御座いました。

1. 「平成22年度上半期における品質管理レビューの概要」の公表について

日本公認会計士協会は「平成22年度上半期における品質管理レビューの概要」を公表しました。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/22_17.html

品質管理レビューとは、監査業務の適切な質的水準の維持・向上を図り、監査に対する社会的信頼を維持・確保することを目的として1999年から日本公認会計士協会が行っている制度です。

平成22年度における品質管理レビュー対象となる事務所数は100箇所となっており、上半期末までに30箇所の現場でのレビュー作業が完了しています。また、品質管理レビューのフォローアップ（＝過去に問題のあった事務所に対する改善状況のチェック）対象の事務所数は67箇所となっており、上半期末までに業務が完了している事務所は10箇所となっております。

平成22年度の品質管理レビューにおける重点的実施項目としては、

- (1) 上場会社監査事務所登録制度（※）の適切な運用
- (2) 監査事務所に対する指導性の発揮
- (3) 品質管理のシステムの監視の実施状況の確認
- (4) 監査人の交代、監査契約の新規締結及び更新に関する手続の適切な実施の確認
- (5) リスク・アプローチに基づく監査計画の適切な策定及び実施状況の確認
- (6) 監査意見形成上の重要事項の検討状況の確認
- (7) 内部統制監査の実施状況の確認

が挙げられております。

なお、平成22年度上半期に品質管理レビューで特に問題となった事項で特記すべき事項は無かったとのことです。

（※）上場会社監査事務所登録制度は、上場会社に対する監査の信頼性を向上させるために導入された制度

ショート・コメント

上場会社の開示数値の信頼性は監査の一定水準のレベルの維持により担保されるものです。ですので、日本公認会計士協会における当該品質管理レビューは非常に重要な手続であると考えられます。

2. 先週の特別損益等 I R (11月8日～12日)

(1) コムシスホールディングス株式会社 (証券コード1721、東証・大証一部) : ソフトウェア評価損の計上【11月10日】

コムシスホールディングス株式会社は、10月1日の株式会社つうけんととの経営統合を機に完全子会社である日本コムシス株式会社が保有するソフトウェアについて、資産計上要件とされている費用削減効果の見直しを行い、ソフトウェア評価損 3,643 百万円を特別損失に計上することとしました。コムシスホールディングスの 2010 年 3 月末の無形固定資産残高は 6,395 百万円であり、その半分以上が費用化されたこととなります。

なお、株価は発表日直前終値 776 円から発表日翌日終値 780 円と 4 円上昇しております。

(2) サッポロホールディングス株式会社 (証券コード2501、東証一部・札証) : 固定資産譲渡益の計上【11月12日】

サッポロホールディングス株式会社は連結子会社であるサッポロビール株式会社がビール製造工場として使用していたサッポロビール大阪工場跡地について学校法人立命館に対して売却を行い、固定資産売却益 166 億円 (譲渡価額 190 億円、売却簿価 23 億円) を特別利益に計上することとしました。

なお、株価は発表日直前終値 341 円から発表日翌日終値 348 円と 7 円上昇しております。

3. 先週の会計監査人交代等 I R (11月8日～12日)

先週の会計監査人交代等 I R は以下の通りです。

月日	会社名	市場(番号)	就任監査人	退任監査人	交代理由
11月12日	アイレップ	JASDAQ(2132)	有限責任あずさ監査法人	三優監査法人	任期満了

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp

無料レポートの登録はこちら！

<https://esnet.ssslserve.jp/es/mailmagazine/>